

木曽ひのきに触れるワークショップ

- 【日 時】 令和3年7月30日（金）～31日（土） （各回120分、全3回）
 教員向け 30日（金）13:30～15:30
 一般向け 31日（土）10:00～12:00、13:30～15:30
- 【会 場】 名古屋市科学館 生命館6階 第2実験室
- 【内 容】 以下のとおり

「木曽川流域みん・みんの会」とのつながりを活かし、子供たちを中心とした下流域住民に向けて水源地としての木曽地域の重要性を理解してもらうためのワークショップを開催した。名古屋市科学館の実験施設を利用し、同科学館と共同で企画・実施しており、今回で3年目となる。今回は3回の講座のうち1回を名古屋市内の小・中学校、特別支援学校等の教員向けに実施し、今後この講座を授業として取り入れてもらう可能性について検証するものとした。

教員向けに初めて開催をしたが、16名募集のところ定員を上回る18名の応募があった。一般親子向けには各回8組16名、2回合計16組32名の定員に対して、合計75組150名の参加申込みがあり、抽選により参加者が決定される結果となった。実施中、常に参加者から木曽ひのきの香りに喜んでいる様子が伺えた。また、子供はもとより、親や教員についても楽しんでいる様子が伺えた。

アンケート結果より、「名古屋城本丸御殿に、木曽ひのきが使われていることを知っていたか？」の設問に半数以上が「知らなかった」という結果であったが、今回の体験を通じて木曽ひのきそのものについてや木材を利用することの価値について認識してもらえたものと考えられる。木曽に来たことがない子供たちも多かったが、木曽について少しでも知り、興味を持ってもらえる機会となったのではないかと思う。初めての教員向け実施であったが、17名全員から授業に取り入れたいという結果も得ることができた。

大変好評なため、来年度以降もぜひ開催していきたいが、下流域の授業のカリキュラムとして導入してもらえるよう、具体的な検討も進めたい。

当日の様子



森林整備啓発講義（広域連合）



実験について説明（科学館山田氏）



木曾ひのきについて (ひのき精香(株)吉川氏)



アロマ抽出実験① (使用したひのきチップ)



アロマ抽出実験② (実験に取り組む教員)



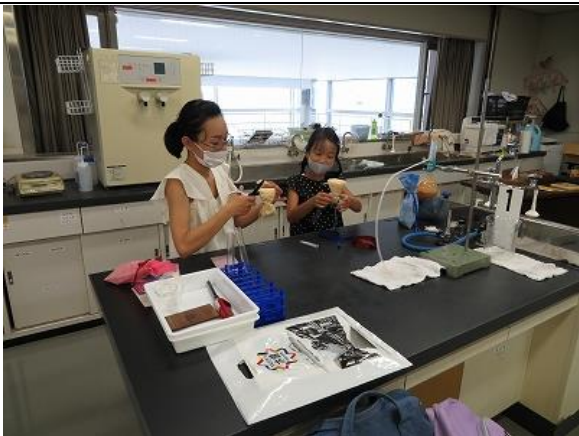
アロマ抽出実験③ (実験に集中する親子)



ボンボンづくり説明 (上松町地域おこし協力隊)



ボンボンづくり①



ボンボンづくり②



みんなの会活動紹介 (みんなの会河崎氏)